

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0786
施設名	西国分寺保育園
施設所在地	国分寺市西恋ヶ窪 2-18-1
法人名	社会福祉法人国立保育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

雨に触れる

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

暑さで水に触れる機会が多くなり、水遊びに興味を持つ姿が見られる。

2. 活動スケジュール

6月25日(水) 9:45~10:10

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

準備物：画用紙 ままごと用食器

最初は全員で雨の様子を見に行き、興味がある子はじっくりと雨の観察をできるよう保育室に環境を設定した。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・画用紙を持ち、テラスへ出て雨が画用紙の上に落ちる様子を観察する。
- ・ままごと用の食器をテラスに置いておき、雨水が溜まる様子を観察し、触れてみる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

「雨捕まえた」と濡れた画用紙を観察する姿が見られた。雨水が食器に溜まっていく様子をじっと見る子も多かった。雨水を「つめたい」と言いながら触る姿が見られた。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

身近な“水”だが、観察したり触れたりする機会があまりなかったので、梅雨の時期に遊びに取り入れていきたいと思った。雨量によって、画用紙の上に落ちる水滴の大きさが変わっていた。食器に雨水が溜まる際に水面が動く様子も興味深く観察する姿が見られた。画用紙が乾くと雨水の跡が見えなくなってしまったので画用紙以外にも違う素材の物だとどうなるか、また試していきたい。